



(株)トーセン

代表取締役

東 泉 清 寿 氏

独自のネットワークで木材の製造

きた。

から販売までを担い、木材をストッ

クして安定供給する「母船式木流シ

ステム」を構築。国産材にこだわり、

良質な木材を提供し続けて「国産材

生産量トップクラス」を実現した。山

林を未来へつなぐ人材育成を行うと

同時に、さらに未利用材を活用して

木質バイオマスエネルギーを創出す

る発電所を建設。森林資源を地域が

自立できるエネルギーに転換し、製

材所を中心とした50⁺经济圈構想

「エネルギー50」事業を推進して

きた。

昨年10月、2018年に生産を終

了していたシャープ栃木工場の跡地

約7万3千坪を取得し、「脱炭素と地

方創生」の拠点となる工業団地兼イ

ベント広場を建設することを発表。

数年にわたり進めてきたバイオマス

構想を現実のものとするため、動き

だした。社員公募で名称を「デカーレ

矢板」と決定した同施設は、既存の建

物の一部を活用して同社の製材工場

を置くほか、他事業者によるバイオ

マス発電施設も計画中。残る建物は

クリーンな電力と熱エネルギーを必

要とする工場など、トーセンの理念

「こうした工場跡地と森林資源を有

した工場の跡地は全国各地にある。

国や市町もしつかりと方向性や

ビジョンを示して施策を進めてほし

い」と力を込める。

「長らく矢板市の象徴だったシャ

ーパークが完成すれば、

地域はきつと豊かになります。その

モデルケースとなるデカーレ矢板を

しつかりと形にして、全国に発信し

ていくことが私自身の集大成になる

と思っています」

地域完結型森林資材利用の新たな

ビジネスモデルとなるデカーレ矢板

は、28年までに大体の完成を迎える

予定。「民間企業でもここまででき

る。国や市町もしつかりと方向性や

ビジョンを示して施策を進めてほし

い」と力を込める。

効活用し、地方創生につながる地域

に賛同する企業に貸し出す予定だ。

脱炭素 地方創生

「デカーレ」とはdecarbonization(脱炭素)と

region revitalization(地方創生)の文字をとった造語です

人と、木と、未来

TOHSEN

株式会社トーセン

〒329-2511 矢板市山田67

☎0287・43・8379

脱炭素+地方創生を実現



脱炭素 地方創生

ENERGY 50+ DECARBONIZATION & REGION REVITALIZATION

「デカーレ」とはdecarbonization(脱炭素)と region revitalization(地方創生)の文字をとった造語です

人と、木と、未来 TOHSEN 株式会社トーセン

〒329-2511 矢板市山田67 ☎0287・43・8379